

JA安芸

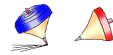


Vol.53

農協だより

URL: <http://www.ja-aki.jp>

平成 23 年 1 月



農業振興対策本部
(082) 822-0104



新年のご挨拶

安芸農業協同組合
代表理事組合長 永山 洋介



新年明けましておめでとうございます。

平素は、当組合の事業運営につきまして、格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。さて、昨年農業を取り巻く情勢ですが、米の戸別所得補償が行われ、10アール当たり15,000円が支払われました。

ただ、米価の値下がりも激しく、全国的には実質手取り収入の下がった農家も多かったようですが、当組合では独自買入れを実施し、前年並みの所得維持に努力してまいりましたが、1等米比率が約45%となり、作況指数も98(広島県)とやや不良という厳しい結果となりました。

5~6月の低温、8~9月の記録的な高温少雨と農産物の育成には厳しい年であり、各地で行われた農産物品評会への出品点数も約25%減となりました。

菅首相は10月1日に国会で「環太平洋連携協定(TPP)交渉等への参加を検討し、アジア太平洋自由貿易圏の構築を目指す」と唐突に所信表明演説を行い、国民的議論がないままTPPの協議開始を決定しました。

政府は最も打撃を受ける農業への対策として、「農業構造改革推進本部」を設け、今年6月を目途に基本方針を作るとしていますが、多額な財政支出が予測され、また、食料自給率50%への引き上げを目指す国の基本方針にも逆行し、わが国の食料・農業戦略は大きく揺らいでいます。

このような情勢のなか、当組合では、JAグループの一員として「TPP断固阻止」を掲げ、食と農を守る運動に邁進いたします。

また、本年も引き続き、米の独自買入を実施していきたいと考えておりますので、ご協力の程をお願いいたします。

今後とも農家・組合員様のご期待に添える「JA安芸」を目指し、役職員一丸となって行動する所存でございますので、ご協力の程よろしくごお願い申し上げます。

講習会を開きました！

- 12/1 中野野菜生産者会(冬場管理、果樹苗木植付け)
- 12/3 すみれ会(志和園芸センター葉ボタン品種、肥料試験圃場見学)
- 12/6 瀬野女性部講習会(もぐら対策、12月の野菜管理)
- 12/7 農業講座(反省会、展示圃結果報告)
- 12/6~10 稲作講習会(今年度の反省とこれからの稲作)
- 12/9 ススキグループ(今月の管理、果樹について)

米の集荷状況



今年の稲作は植付け後の低温や登熟期の記録的な高温があり、いろいろとご苦労があったと思います。収量は(作況指数県南部96) やや不良でしたがJA安芸では昨年より5%程度多く集荷することができました。ありがとうございました。しかし、高温障害の影響などで心白・乳白の米が多く、残念ながら1等米比率は低い水準となりました。

今年度も栽培履歴回収にご協力いただきまして大変ありがとうございました。回収させていただきました履歴を分析検討し、今後の営農指導に役立てたいと思っております。来年度も引き続きよろしくごお願い申し上げます。

平成 22 年 12 月 24 日現在 袋/30 kg



名 柄	1 等	2 等	3 等	規格外	合 計
コシヒカリ	446	633	180	26	1,285
ヒノヒカリ	1,750	2,292	393		4,435
JA米ヒノヒカリ	939	279	92		1,310
あきろまん	134	171	4		309
その他	48	53	86		187
合 計	3,317	3,428	755	26	7,526



熊野町そだち丹波黒大豆の集荷

熊野町黒大豆生産組合が12月6~7日に丹波黒大豆の集荷を行い、JA安芸が販売いたしました。組合が集荷する時は、丹波黒大豆の「丹波黒大豆栽培管理記録表」と「GAP自主管理チェックリスト」を提出していただいています。「GAP自主管理チェックリスト」は会員同士で勉強中で、より安全な農産物を目指しています。

今年は、猛暑の影響を受けて着莢が遅れ、収穫量および品質が悪くなりました。集荷量は237kgで販売金額は398,124円となりました。

しいたけ栽培講習会

12月9日、萩原支店で「しいたけ栽培講習会」を財団法人日本きのこセンターの入江所長を講師に迎え行いました。3年ぶりの栽培講習ということもあり、27名もの参加がありました。JA安芸管内は乾燥しやすいので、しいたけの栽培には十分な水分とある程度の日影が必要だと講習されました。最後の質問でしいたけ栽培だけでなくこの栽培法や注意点の説明があり、発生時は動かさないように注意して、また連作は適さないそうです。



1月 営農メモ

野菜

たまねぎの追肥

1月～2月中旬は寒さも厳しく地上部は目に見えて生育していませんが、地下では根が伸長しており、この時期に肥料が切れるとトウ立ちが多くなりますので一発肥料でない限り、早生種では1、2月上旬に、中生種、晩生種では1、2月中旬に追肥(多木V化成では1回に30g/m²)を行いましょう。

雨の少ない時期ですので追肥後、降雨がない場合には日中の温かい時間に灌水もしておきましょう。また、雑草が多い場合、雑草に肥料分を取られ追肥をしていても肥切れとなる事もありますので、天気の良い日には除草もおきましょう。

1月の播種と収穫期

今月の播種はハウス栽培になります。



品目	施設	播種期	収穫期
こまつな、ほうれんそう、みずな、こかぶ、葉にんじん	ハウス	1月上中下	3月～4月
だいこん	ハウス+小トンネル +透明マルチ	1月上中下	3月～4月

播種期と収穫期の予定は作り方、環境で変わります。

広島県南部温暖地域の果樹産地を支援する新技術紹介

◎開催日：平成23年1月20日(木)

◎開催時間：13:00～15:35(受付：12:30より)

◎会場：たけはら美術館文化創造ホール(住所：竹原市中央5丁目6-28 TEL0846-22-3558)

◆発表内容

1. 温暖化に対応したブドウの熟期制御技術
2. イチジク株枯病の防除技術
3. 落葉果樹新品種の特性と導入上の留意点
4. 果育成カンキツ新品種の特性と導入上の留意点
5. 主幹形仕立てを活用した「石地」の早期多収技術
6. 三原分室試験研究57年のあゆみ
7. 「はるか」の品質向上技術
8. レモンの腐敗防止技術 《産地紹介》大崎上島での取組み

入場無料
事前申込不要

お問い合わせ：農業技術センター
技術支援部：082-429-0522
果樹研究部：0846-45-1225



果樹

もぐら

もぐらの生活時間は、1日が約8時間で4時間エサ取り等で起きており4時間寝ます。起きた時と寝る前にトイレを所定の場所で行います。

もぐらの種類は、日本では主に2種類で福井県と静岡県を結んだ線より東をアズマモグラ、西をコウベモグラが一般的で広島県では、コウベモグラになります。

もぐらの食べ物は、完全な肉食でミミズ、昆虫の幼虫(コガムシの幼虫、ハリガネムシ、ヤスデ、ガのさなぎ等)を食べます。植物の根、茎は食べません。

畑に有機物をたくさんやった場所には、ミミズ、昆虫の幼虫が住みやすいのもぐらも寄って来ます。

目は、見えなくて音は聞こえます。臭いは、わかりますがそう敏感ではないようです。良くワナを手で触ると二度と捕獲できないといいますが、そのようなことはないようです。

もぐらの掘る穴について もぐらの掘る穴には大きく分けて3種類あるそうです。まず、①幹道…地表面より30cmぐらい下にあり主要な移動に使う道、②生活道…幹道から地表面の近い所に作り移動するのに使う道、③探餌道…エサを捕獲する為決まった道でなく、その都度生活道からエサのありそうな所を掘っていく道。以上のように幹道と生活道と探餌道があり幹道と生活道は、ある程度決まった道で探餌道は、その日その日で変わる道です。

もぐら対策について

- ・振動によって、忌避効果をねらった風車(ペットボトルで作る風車、ベニヤ板で作った風車、太陽電池を利用したモーターを利用した振動器具等)効果は無いそうです。
- ・農薬による忌避剤は、期限付きで効果がありますが使用作物等よく確認して使うこと。
- ・ヒガンバナを植える。(ヒガンバナが自生している所にもぐらの穴があるのであまり効果はないのでは?) よって捕獲するのが一番効果があるそうです。

捕獲の方法について まず、もぐらのいる場所を見つけなければいけません。その為に、カラー合板(1.8m×0.9m)を3つ(0.6m×0.9m)に切ったのを用意します。縦4m×横5mの間隔で切ったカラー合板の面が地面に密着するように地面を整地して置きます。毎日カラー合板をはぐってもぐらの道が来ているか調べます。(もぐらは、硬い物に沿って動くのでカラー合板の下に道が出来る)。道の出来ているカラー合板があったら道を砂で埋めてカラー合板をもどします。翌日また、はぐって道ができていたら昨日と同じ所に出来ている道とそうでない道があると思います。また、砂を入れて整地してカラー合板をもどします。翌日また、はぐって見て3日間同じ所に出来た道が生活道で、日々変わる道は探餌道です。4日目にまた整地して生活道に捕獲用の筒のワナを設置すれば、かなりの確率で捕獲できます。筒のワナの入口は、どちらから来るかわからないので両方向に設置します。もぐらの穴を見つけても日々変わる探餌道に筒のワナを設置しても捕獲できません。以上、農文協の「おもしろ生態とかしこい防ぎ方」には図入りで説明してあります。1,260円を読んで書きましたのもっと詳しく知りたい方には、是非買って読んで下さい。とても読みやすい本でした。